

## 国際文化学研究科に「国際文化学研究推進センター」設立

廳茂 国際文化学研究科教授

国際文化学研究科は、2006年に異文化研究交流センター、2008年にメディア文化研究センターと、二つのセンターを立ち上げました。異文化研究交流センターは、異文化間の文化接触・交流・変容などを学際的に研究することを目的とする一方、メディア文化研究センターは、メディア環境の著しい展開を踏まえつつ、急速にグローバル化しつつある現代文化の動態を多角的に研究することを目的といたしました。両センターとも時代の要請に対応した研究者連携や地域連携を展開するとともに、年度毎に計画される複数のプロジェクト研究を中心として、頻繁な研究会、講演会、シンポジウム等を実施し、講座の枠を超えた共同研究の中心的役割を果たしています。これらにより、広く市民からも認知され、各界から一定の評価も受けて参りました。

この度、国際文化学研究科は、この二つのセンターのこれまでの成果と経験を踏まえつつ、時代の動向・要請により一層迅速かつ機動的に対応するため、両センターを統合し、「国際文化学研究推進センター」を設立することになりました。このことにより、財政的資源と人的資源を一元化し、それらをより一層戦略的に活用できる形にすることが狙いです。もちろん、組織としての効率性についても、2つのセンターに分かれていた時よりも一層高まることが期待されます。新センターは、研究開発部門、連携事業部門、国際交流部門の三つの部門から成りますが、三部門総力を挙げて、とりわけ国の内外の研究者と連携した様々の研究プロジェクトの開発と促進、ならびに若手研究員の研究支援に力を入れていくつもりでいます。そのことにより、時代の求めるよりハイレベルなグローバル提携を実現できると確信しております。皆様のご期待に十分応えうるセンターとなるよう、研究科一丸となって努力して参りたいと考えております。

なお、新センター設立予定日は、7月1日（火）です。7月28日（月）には、午後4時半からの開所式に続いて、午後5時から、アシーム マハジャン インド領事と国立民族学博物館の杉本良男教授のお二人による記念講演会を開催いたします。